

火山噴火予知連絡会 第4回草津白根山部会 議事概要

1. 部会の開催概要

日 時 : 令和2年1月21日(火) 09:30~12:30

場 所 : 気象庁地震防災対策強化地域判定会室(気象庁2階)

委 員 : 野上部会長、石崎、伊藤、上田、大倉、小川、加藤、木川田、
小泉、齋藤、畑中、森田

2. 議事内容

草津白根山の火山活動の中長期的な視点も含めて評価するとともに、今後の観測計画等について検討を行った。概要は以下のとおり。

○草津白根山の火山活動について、

- ・これまで蓄積された観測データに基づき、湯釜火口浅部の火山性流体の挙動などの火山活動の解釈について、意見交換を行った。
- ・地球物理学や地球化学の長期的な観測データを確認・整理することにより、多項目のデータの変化に基づく火山活動評価の可能性について議論した。
- ・これらの解釈に基づき、各項目の観測・解析結果から、改めて現状の活動について評価を行った。
 - 草津白根山の火山活動は中長期的にみると活発な状態が続いている。
 - 白根山(湯釜付近)では、地震活動や湯釜火口浅部の地殻変動等の観測結果から、火山活動が高まった状態が続いている。
 - 本白根山では、火山活動は現在のところ静穏な状態だが、草津白根山全体の火山活動は中長期的にみると活発な状態が続いており、引き続き、火山活動の推移に注意する必要がある。

○草津白根山の観測計画等について

- ・各機関の観測成果や今後の観測計画について情報共有を行った。
- ・現在の活動状況および今後の見通しを踏まえて、必要な観測体制を確認した。
- ・引き続き各機関が連携して観測を行う必要があることを確認した。

3. 今後の予定

- ・火山活動に急な変化があった場合は、部会を開催し、臨機に火山活動の評価を実施。

火山噴火予知連絡会 草津白根山部会

委員名簿

部会長	野上 健治	東京工業大学 理学院火山流体研究センター 教授
委 員	石崎 泰男	富山大学 大学院理工学研究部（都市デザイン） 教授
〃	伊藤 順一	国立研究開発法人産業技術総合研究所 活断層・火山研究部門 研究部門長
〃	上田 英樹	国立研究開発法人防災科学技術研究所 火山防災研究部門 主任研究員
〃	大倉 敬宏	京都大学 大学院理学研究科 教授
〃	小川 康雄	東京工業大学 理学院火山流体研究センター 教授
〃	加藤 孝志	気象庁 地震火山部 火山課長
〃	木川田喜一	上智大学 理工学部 教授
〃	小泉 岳司	気象庁 地磁気観測所長
〃	齋藤 誠	気象庁 気象研究所 火山研究部長
〃	畑中 雄樹	国土地理院 地理地殻活動研究センター 地理地殻活動総括研究官
〃	森田 裕一	東京大学 地震研究所 教授

（12名、五十音順）